

2022年活動報告

2023年 1 月27日

伊達市地域プロジェクトマネージャー

古賀 基生

伊達市地域プロジェクトマネージャー

○伊達市地域プロジェクトマネージャーとは、2020年に閉校となった伊達市立小手小学校を「自転車と一緒に宿泊できる」簡易宿泊施設とするプロジェクトの管理。

○「伊達市を自転車の聖地」という目標に向かって、伊達市にサイクリストの交流人口を増やすことを目的とした企画、コース設定、情報発信など

☆2023年3月末ごろに2022年分の工事が完了する。

自転車乗りが来ない！は避けたい。

自転車乗りが伊達市内を日常普通に走っている風景をつくるには・・・

伊達市にきて半年。

しかも冬に入ってしまったので、走って人を探せない！

伊達市に来て感じた「自転車乗りが少ない」という感覚

○2022年8月に伊達市に来た時に感じたこと

「自転車乗りをあまり見ないな」「ちょっと反応も薄いなあ」

●福島市のY店 （自分が1999年くらいに初めてロードバイクを購入した店。）
「阿武隈サイクリングロードにはよく走っているわよ」

●福島市のI店
「レース志向のチームがある。分裂して一人で走っている人もいる」「自分でチーム作って集めちゃえば？」

●福島市のYo店
「楽しそうな仕事されてますね。うちは日曜日の朝にサイクリング、と書いているが実際は朝練」

SMSと過去の大会で知っているチームがあるが、メールを入れても反応なし！

であれば、今始められることはなに？

伊達市にきて見た自転車乗り

【走行する姿】（個人的な感想を含む）

○伊達市では、**自転車に乗る大人**を見かけることが少なく、通学の中高生が中心となっている。大人のサイクリストがいないわけではなく、土日、月曜日に**霊山や川俣方向、阿武隈川サイクリングロードを走るロードバイク**の姿を見ることができる。中心部に向かっては少ない気がする（個人の感想です）

○中心部に向けて少ない理由は、伊達市の入出はどこからであっても坂道を超える必要があり、敬遠されているかも。

【クルマが走る道は、環境は初心者には厳しい時もある】

伊達市の移動は、基本クルマです。

自転車の専用レーン（青で塗りつぶされているレーン）は見えていない。

自分が自転車で走っていると、**下り坂時速50キロ超えて**いても、車に抜かれる・・・

救われるのは、大きくかわしてくれること。

大きくかわしてくれるなら土台があるなら、自転車が増えることでスピードを落としてくれる期待も

伊達市で自転車による交流人口の増加のために考える 1

サイクリストを増やす手法として考えられるもの

1. 伊達市内がサイクリストの目的地とされるか？

目的地というのは、**観光スポット**だけではない。例えば、距離を走りその先にある「**食事のできる店**」であったり、物品の購入であったり、それらを合わせたものであったりする。

また、**のぼり坂に挑戦しに来るサイクリスト**も多数存在する。

福島市の磐梯吾妻スカイラインの**25キロ1600メートルアップ**は、有名になっているので挑戦者は多い。
(ヒルクライムの絶対王者は**乗鞍**、それ以外の中でも上位にランクされる。)

伊達市でアピールできそうな上り坂は、市内の平坦（総合運動公園など）をスタートとして、霊山に向けてのコースとなる。

○霊山神社までのルート

○大霊山線を通り、霊山紅彩館をゴールとするルートとなる。

17キロ630メートルアップ

ただ、どちらをやっても下りが怖いので、やるなら「**大霊山線を通ってアイスでゴール**」。
帰りの道幅も広い115号線が使える。

伊達市で自転車による交流人口の増加のために考える 2

サイクリストを増やす手法として考えられるもの

2. イベントの開催

イベントの開催は、手っ取り早く人を集めることが可能である。

イベントは**普段から自転車に乗った人を見かけるようになってから企画する**

理由（デメリットです）

イベントを実施すると、地元の自転車乗りは集まってこないから

（川俣サイクルロゲイニングは、51名参加で地元民によるチームは0 事務局をされていた近大 安田教授からの情報）

集まらないのは、「**普段から自分が走っているコース**」に参加費は払わないから。

（東京サイクリング協会にて、都内の荒川サイクリングロードを使った大会では地元民はほぼいない）

それ以上に、イベントは続けなければ意味がない！

※ツールド沖縄の森さん：イベントを続けると借金が増える。乗り越えてやっと借金が減り利益が出る。

伊達市で自転車による交流人口の増加のために考える 3

3. サイクリストを観察してみた。

○**平地を走行**する。

阿武隈川沿い（国道349号線）を使って、宮城県まで通り抜けるコースで見かける

○**伊達市を通り抜ける**人たち

国道349号線を田村方向から北上してくる人、田村方向へ南下する人、相馬へ向けて国道115号線を走る人

○**サイクルラック**に自転車を掛けている人

あまり見ていない。サイクルラック自体が「**サギポタ**」（**自転車チーム**）が置いているものであり、利用頻度は少ないか？

もし、目的地になりにくいのであれば、伊達市を通るときに「**市内に寄り道させる**」方法を考えよう！

伊達市で自転車による交流人口の増加のために考える 4

4. 伊達市でしか入手できないアイテムの開発・伊達市でなければ体験できないこと

通過点になるのであれば、伊達市内でなければ入手できないサイクリスト用アイテムの販売による立ち寄り

- サイクリスト専用お守り** 白根三吉神社 2023年3～4月開始を目指す。（ドアノック商品）
どうやってメディア等に取り上げてもらうか、を検討中。→詳細は後述

- 現在構想中 1 （調査中）

保原で見つけた「弁当箱＋手作りの収納用袋」を野菜の無人販売機で売っている人がいる。

収納用袋を作成されている方に、**サイクリングキャップなどの作成**を依頼したい。フリーサイズなので無人販売機での販売も可能。自販機で買える「サイクリングキャップ」も面白いのでは？

- 小手小学校に入れる「チューブ」の販売できる自販機**の設置。

現在サイクルスタンドの設置されている**道の駅等への拡大までを企画**。（それぞれの道の駅に声をかけ、ダイードリンコにつなぐ）→国道349号線に沿って。（ふくしま道の駅交流会事務局長に頭出し済み）

- 現在構想中 3 （提案中）

視覚障害者の方へ、レンタサイクルのタンデム車の利用推進

実際には、パイロットの養成（ちょっとしたコツですが）を知ってもらう、体験してもらうこと必要。

福島市のレンタサイクルにはタンデムがなく、伊達市に来ることでタンデムの体験ができるという差別化。

伊達市にサイクリストを呼び込む(詳細内容 1)

○サイクリスト専用お守りの詳細

白根三吉神社 2023年3～4月開始を目指す。

東京では、**多摩川サイクリングロード**の終点に羽村阿蘇神社がある。

「交通安全お守り」に「自転車のイラスト」の入ったお守りを授けてもらえる。(右の写真)

メディアで取り上げられてから、新年の走り初めに選ばれるようになり、羽村阿蘇神社を訪れるサイクリストが増えた。昨年の**お守りのお返し、新しいお守りを受け取りに来る人の増加。**

自転車のイラスト入りのお守りは、話題になりやすく、また一度お守りを受け取ると、「お返し」「新しいお守り」のサイクルができ、年に一度は必ず神社に来ることになる。

リピートの発生が期待できる。

○2023年1月17日 白根三吉神社より連絡。「作成にかかるので、デザインなど人気のものを教えてほしい。」

→1月19日に資料を作成して送付。→必要であれば掲示可能です。



サイクリストに優しい街へアピール(詳細内容 2)

○現在推進中（ダイドードリンコへ推進中）

小手小学校に入れる「チューブ」の販売できる自販機の拡大。現在サイクルスタンドの設置されている**道の駅等への設置**。（それぞれの道の駅に声をかけ、ダイドードリンコにつなぐ）

栃木県宇都宮市では、ブリッツェンという自転車チームがある、自転車の町を目指し同様の自動販売機を設置している。（ダイドードリンコ）

国道349号線沿いの道の駅で、サイクルラックの設置があるところがあり、伊達市内の設置、情報発信の内容によっては、道の駅への設置を依頼していく。

※道の駅「しばざくらの里 ひらた」の駅長 高野氏から

「3年くらい前に県からサイクリストを呼ぶために協力要請があった」「コロナで宙に浮いたまま」となっている。

高野氏からは、「県からの依頼」だと動きやすい。
（12月に話をしたあと、1月12日の新聞発表）



チューブの販売機の現状

2023年1月18日

ダイドードリンコさんと打ち合わせを実施

- 宇都宮で設置しているのは機械では、ビン（100円ショップで購入）に、ネットなどで仕入れたタイヤチューブ2種類を入れて自販機にセットする。
- 自動販売機3台の設置を依頼される。月舘総合支所、小手小学校、あと1か所（本庁舎か運動公園か）
- ダイドードリンコとしては、チューブで儲かるとは思っていない。
東北初を目指したい。

自転車視覚障害者にも使ってもらおう(詳細内容 3)

○現在提案中

視覚障害者の方へ、レンタサイクルのタンデム車の利用推進

実際には、パイロットの養成（ちょっとしたコツですが）を知ってもらう、体験してもらうこと。
福島市のレンタサイクルにはタンデムがなく、伊達市に来ることでタンデムの体験ができることをうちだす。

東京サイクリング協会理事時代、年5回程度のタンデムに参加。

これは、反対派の人もたくさんいます。たいていの理由が「危ないから」。
でも、一人乗りの自転車の荷台にさせるわけではなく、二人乗りとして設計された自転車を使用するため、二人のほうが乗りやすい。

○必要なこと

パイロットの養成

パイロットが公道をタンデムで安全に走らせる自信がない場合、後方を走る「サポート」をつける
ビブスなどで「ブラインドが走っている」ことを知らせる。

小手小学校の活用として参考に見に行く 1

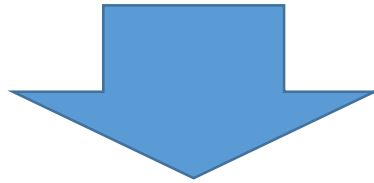
○小野町のイイトコ の視察

おしゃれ廃校利用 E-Sportsを中心にした施設



写真は、Zwiftという自転車のVRアプリを体験できるもの。

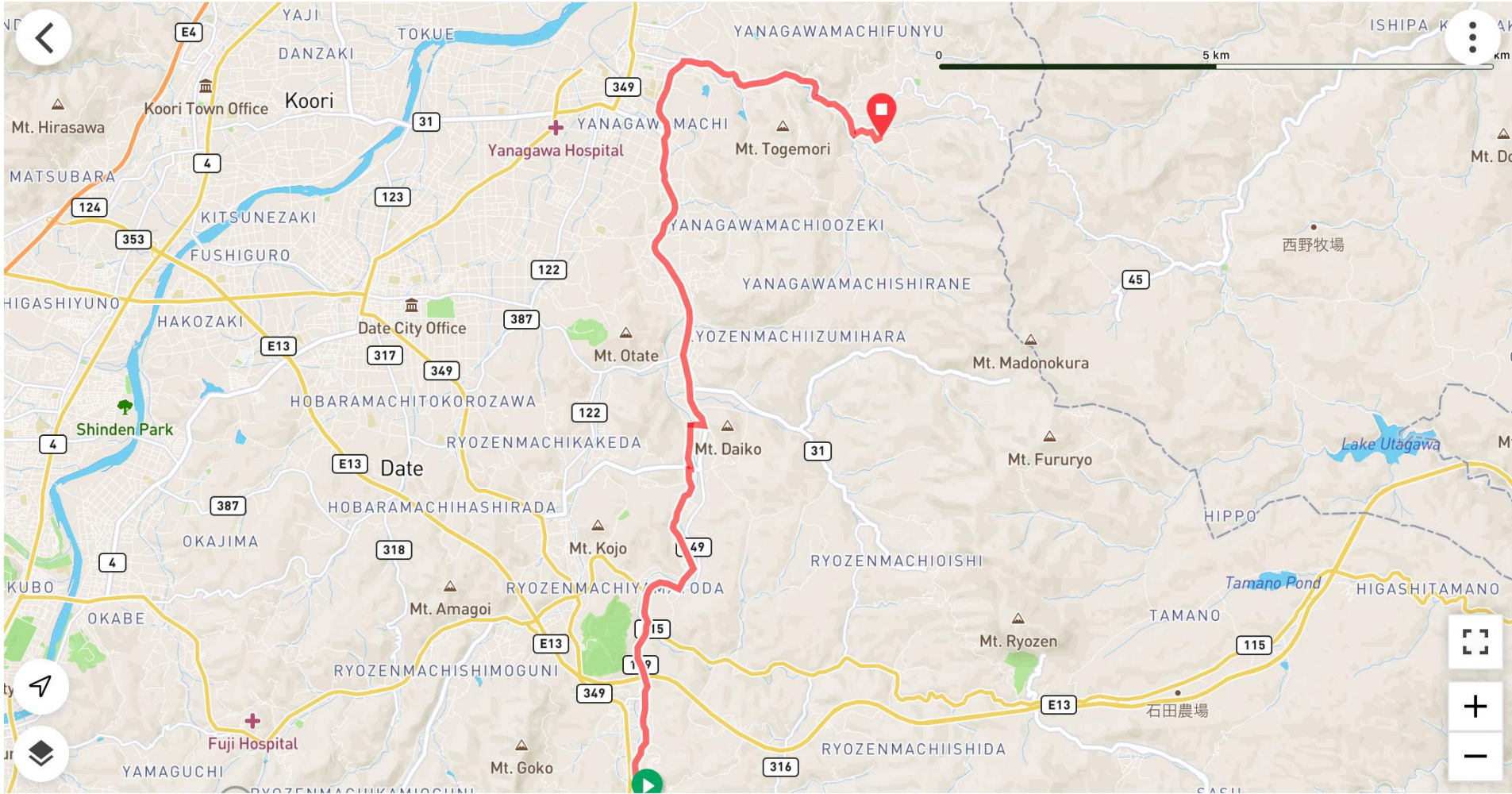
イオンさんから「サイクリストを集めるための施設」を相談されたときに、導入をお勧めしたもの。（ここまで派手な導入は勧めていないですが）



○アナログ、というほどではないが、小学校は「将棋」「囲碁」「花札」みたいな遊びを入れて、年齢層に関係なく遊ぶことができる施設にしたい。

○走るルートのため込み。

月館総合支所から白根三吉神社へ



【解説】

月館総合支所（本番の際には、スタートを小学校に変更予定）から、広瀬川沿いを通過し、白根三吉神社に向かう道

白根三吉神社は、サイクリスト専用のお守りを受けることができます。

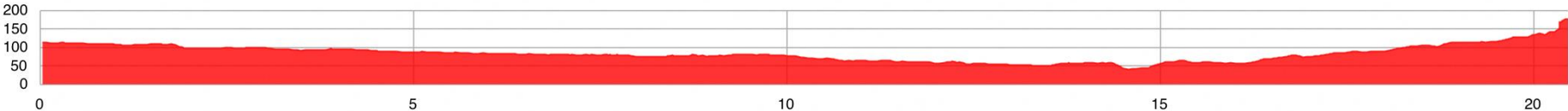
詳細なコースは、下のQRコードを読み取ると詳細確認可能です。



月館総合支所から白根三吉神社へ

20.4 km 207 m 0:59 分

ライド 出発時刻 2022/10/18 9:40 伊達市プロジェクトマネージャー による



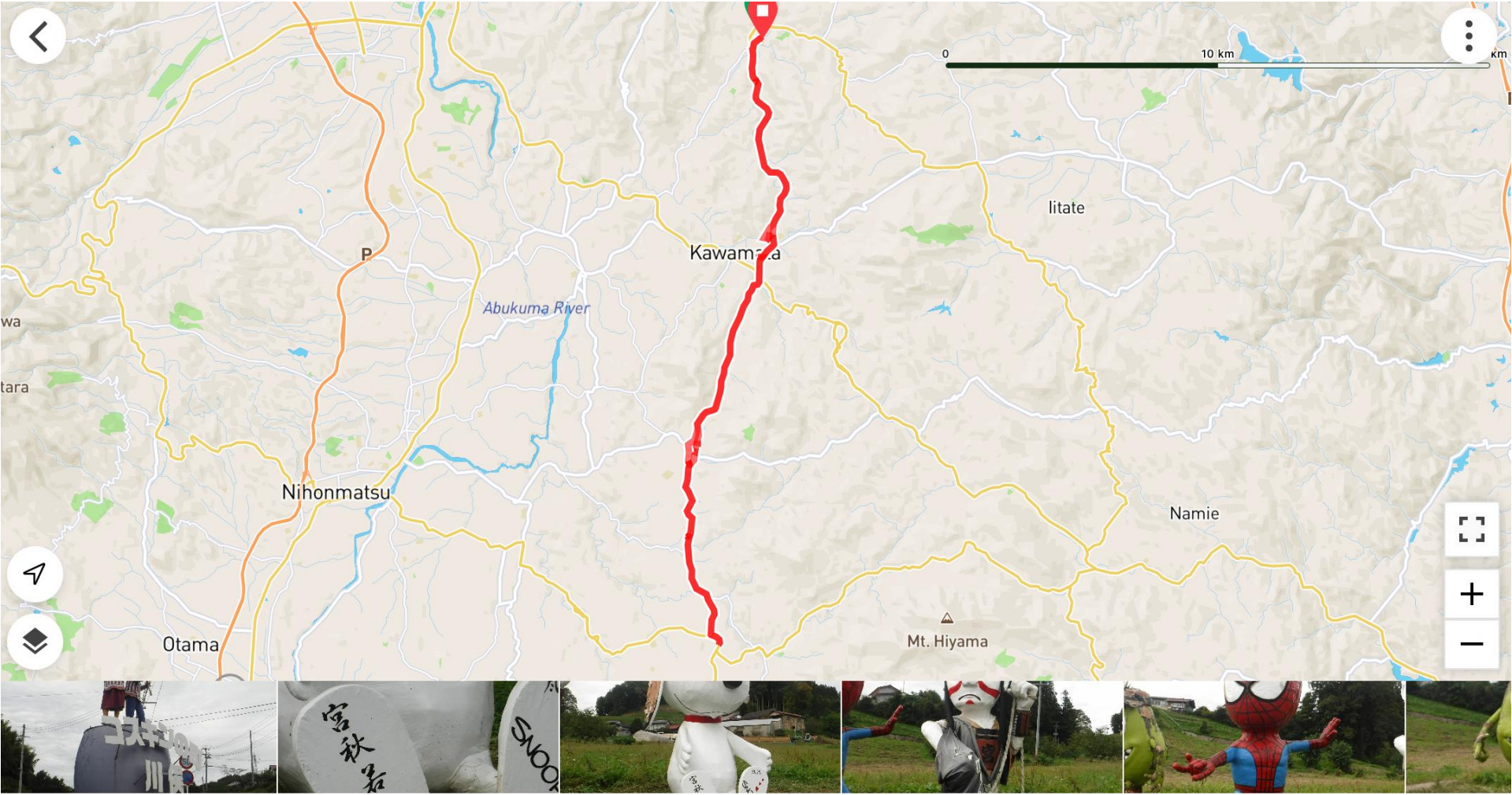
月館総合支所から田村町 に行ってみた

【解説】

月館総合支所から、田村町まで行ってみた。
途中、東和総合支所の近くで、写真のような「針道のあばれ山車」をみることができます。

自分が見たときよりも、今は少し手前にアラレちゃん。義経、並んだところにアーニャがいます。

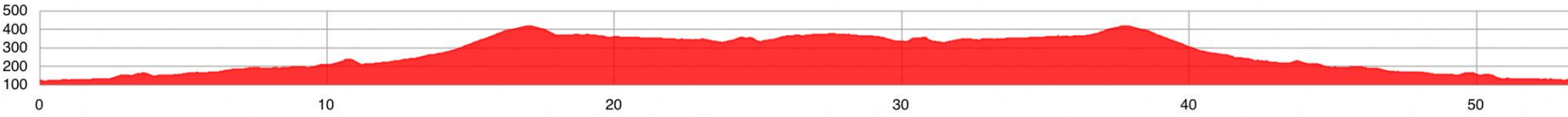
クオリティが高いので見る価値ありかと・・・
QRコード読み取りで詳細確認できます。



田村町に行ってみた

53.2 km 637 m 2:48 時間

ライド 出発時刻 2022/10/12 9:17 伊達市プロジェクトマネージャー による

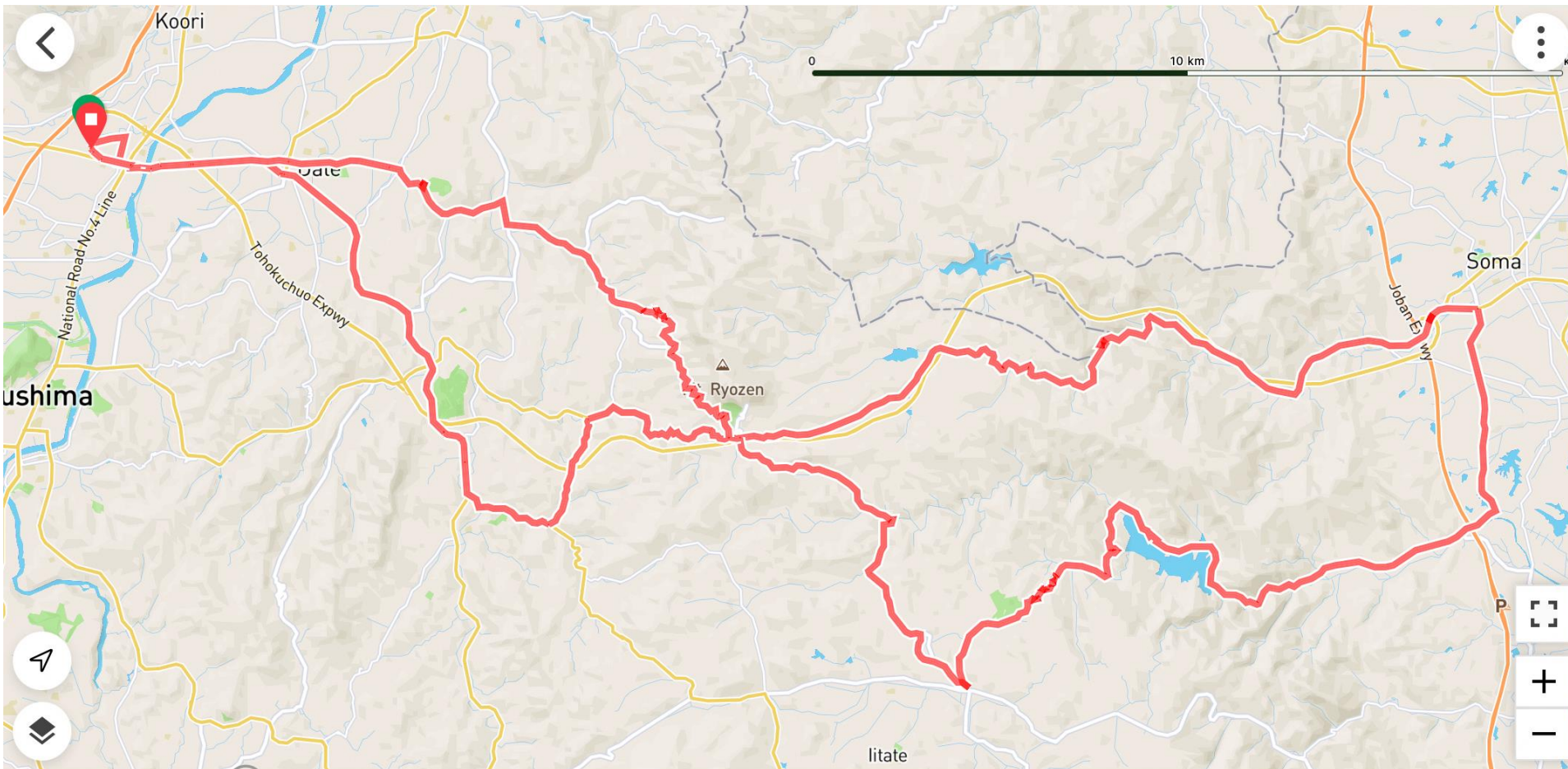


ダテハチ

【解説】

伊達市となった5町をすべて
走ることができるコース

伊達駅から月舘までは軽いの
ぼり。
月舘から相馬までは長いのぼ
りです。
相馬を回ってきってから霊山は、
きついのはりと下りになります。
QRコードからコース詳細を確認
することが可能です。



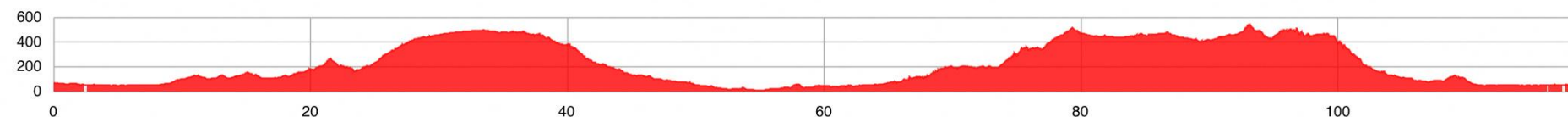
ダテハチ

119.2 km 1,771 m 4:58 推定時間

ルート 作成済み 2022/12/06 10:03 伊達市プロジェクトマネージャー による

■ 99% 舗装された

■ 1% 舗装されていない



小手小学校の活用として参考に見に行く 2

〇いわき市のNORERU? の視察

いわきFCの建物内にできた、パラで運営? している施設

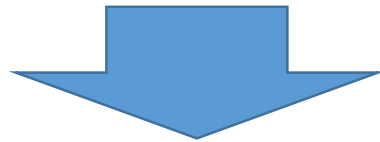


自転車については、相談、販売、情報提供を行っている。

おしゃれなフリースペースに、自転車に乗るための相談、販売を実施。
スタッフが元パラ関係者が中心（理由は不明）

〇フリマ、カルテットによる演奏会などを実施しているらしい

〇書籍は、現物をみたことがなかったようなものが多数。（関係者以外読まないようなもの）



競技者のアドバイスではなく、自転車を趣味とする人のアドバイスで対抗したい。

運動能力が優れていなくても、120キロ走って楽しめる！

サイクリストが増加した場合に予想されること

○自転車が増えると、ほぼ間違いなく「自動車」との絡みが考えられます。

物理的に発生する事故の増加 VS 心理的に発生するものによる「自転車乗り」の減少

自転車は自動車と喧嘩しても勝てません。道を譲ります。

繰り返すと、「自転車乗りは、**自動車に対して不満を持ちます。**」

過去に見てきた事例で、荒川サイクリングロードで「**少年野球チームとの衝突**」もありました。

トラブルをきっかけに「自転車で来たくない町」にはしたくない。

自転車が増え始めるようになれば、**自転車も自動車も譲り合えないとね。**
今後継続するテーマになります。

自転車は危ないものなのか（乗車中を想像してください。）

○人間が対応できるスピードを超えている（生身の人間は走っても時速40キロ）ので、扱いを間違えれば当然「危ないもの」になる。人間が反応して体を支えるのは、時速7キロが限界といわれています。

○交通ルールを守れなければ当然危ないものになる。

交通ルールは、事故を起こさないためのルールです。

交通ルール、守っている自信はありますか？

○自転車は車両です。「左側通行」を守り、「目の前にある信号」を守ることができていますか？

自動車の免許を持っているのに、なんで自転車だと赤信号を渡ってしまうの？

自転車は軽車両なのに、なんで右側を走るの？

「自転車は危ない」って思う人は、交通ルールを無視した自転車を見たことあるか、自分が交通ルールを無視した走りをしていることをどこかで認識していませんか？

令和5年4月から、自転車においても「ヘルメットの着用」が努力義務となります。準備はできていますか？

楽しい今後

アイテムが進んだ後の話

町で自転車を歓迎するムードを作りたい

飲食店に対してもお願い

○「サイクリストは大盛無料」「少し大きいメニュー」を飲食店に依頼していく。

もちろん、無理であれば断ってもらっても構わないです。

ジャージ、ヘルメットで自転車できた人の大盛を無料化するだけなので、対象は絞られるかと。

○ジャージ、ヘルメット姿の客のテーブルには、ピッチャーで水を置いてもらう（夏季）

○店舗への空気入れの設置（2000円くらいのもので十分です） サイクルラックは16,000円弱・・・

その他企業への提案

○段ボールを利用した輪行箱の制作（利益を出せるようであれば、提案をしていく）

○伊達市の夏は暑い。工業団地で休憩できるスペース（日陰で風通しのよいところにベンチを2つ程度）などを解放してくれるところを探す。

